

令和3年度 事業報告書

社会福祉法人
桐生市社会福祉協議会

目 次

地域福祉

法人運営	1
地域福祉活動	7
ボランティア活動	1 5
身体障害者福祉	1 7
資金貸付	2 6
放課後児童健全育成	2 8

介護保険

居宅介護支援	2 8
訪問介護	2 9
通所介護	3 1
地域包括支援センター	3 2

保育所

沼の上保育園	3 5
--------------	-----

老人福祉

高齢者福祉施設	3 5
---------------	-----

桐生みやま園

桐生みやま園	3 5
--------------	-----

地域福祉

I 法人運営

1 理事会

定款第28条に基づき開催し、法人の業務執行の決定を行った。

(1) 第1回

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、定款第31条第2項の規定に基づき、書面審議の方法（決議の省略）とした。

ア 決議日 6月3日

イ 同意理事数 15名（定員10名以上15名以内、現員15名）

ウ 議案

報告第1号 会長及び常務理事の職務執行状況について

報告第2号 専決処分（社会福祉法人桐生市社会福祉協議会事務処理規程の一部改正）の承認について

報告第3号 専決処分（社会福祉法人桐生市社会福祉協議会居宅介護事業所運営規程の一部改正）の承認について

報告第4号 専決処分（社会福祉法人桐生市社会福祉協議会訪問介護事業所運営規程の一部改正）の承認について

報告第5号 専決処分（社会福祉法人桐生市社会福祉協議会介護予防・日常生活支援総合事業第1号事業運営規程の一部改正）の承認について

報告第6号 専決処分（境野デイサービスセンター指定通所介護事業運営規程の一部改正について）の承認について

報告第7号 専決処分（境野デイサービスセンター介護予防・日常生活支援総合事業指定第1号事業運営規程の一部改正について）の承認について

報告第8号 専決処分（東デイサービスセンター指定通所介護事業運営規程の一部改正について）の承認について

報告第9号 専決処分（東デイサービスセンター介護予防・日常生活支援総合事業指定第1号事業運営規程の一部改正について）の承認について

報告第10号 専決処分（桐生市地域包括支援センター社協（指定介護予防支援）運営規程の一部改正）の承認について

報告第11号 専決処分（令和2年度社会福祉事業区分補正予算（第5号））の承認について

議案第1号 評議員候補者の推薦について

議案第2号 評議員選任・解任委員の選任について

議案第3号 令和3年度社会福祉事業区分補正予算（第1号）について

議案第4号 社会福祉法人桐生市社会福祉協議会定款の一部改正について

議案第5号 社会福祉法人桐生市社会福祉協議会評議員選出規程の一部改正について

議案第6号 社会福祉法人桐生市社会福祉協議会職員給与規程の一部改正について

議案第7号 評議員会の招集について

議案第8号 令和2年度事業報告について

議案第9号 令和2年度決算について

議案第10号 社会福祉充実計画の作成について

エ 結果 すべての議案が原案のとおり可決された。

(2) 第2回

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、定款第31条第2項の規定に基づき、書面審議の方法（決議の省略）とした。

ア 決議日 6月23日

イ 同意理事数 14名（定員10名以上15名以内、現員15名）

ウ 議案

議案第1号 任期満了に伴う会長、副会長及び常務理事の選任について

エ 結果 すべての議案が原案のとおり可決された。

(3) 第3回

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、定款第31条第2項の規定に基づき、書面審議の方法（決議の省略）とした。

ア 決議日 3月15日

イ 同意理事数 14名（定員10名以上15名以内、現員14名）

ウ 議案

報告第1号 会長及び常務理事の職務執行状況について

報告第2号 専決処分（社会福祉法人桐生市社会福祉協議会就業規則の一部改正）の承認の承認について

報告第3号 専決処分（令和3年度社会福祉事業区分補正予算（第2号））の承認について

議案第1号 社会福祉法人桐生市社会福祉協議会事務局規程の一部改正について

議案第2号 社会福祉法人桐生市社会福祉協議会事務処理規程の一部改正について

議案第3号 社会福祉法人桐生市社会福祉協議会育児休業等に関する規則の全部改正について

議案第4号 社会福祉法人桐生市社会福祉協議会職員給与規程の一部改正について

議案第5号 社会福祉法人桐生市社会福祉協議会職場におけるハラスメントの防止に関する規程の制定について

議案第6号 黒保根学童クラブ運営規程の一部改正について

議案第7号 介護保険制度の改正に伴う関係規程の一部改正について

議案第8号 障害福祉制度の改正に伴う関係規程の一部改正について

議案第9号 沼の上保育園運営規程の一部改正について

議案第10号 令和4年度役員等賠償責任保険の契約について

議案第11号 令和3年度社会福祉事業区分補正予算（第3号）について

議案第12号 評議員会の招集について

議案第13号 令和4年度事業計画について

議案第14号 令和4年度予算について

議案第15号 社会福祉充実計画の変更について

エ 結果 すべての議案が原案のとおり可決された。

(4) 第4回

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、定款第31条第2項の規定に基づき、書面審議の方法（決議の省略）とした。

ア 決議日 3月28日

イ 同意理事数 14名（定員10名以上15名以内、現員14名）

ウ 議案

報告第1号 理事候補者について

議案第1号 評議員会の招集について

エ 結果 すべての議案が原案のとおり可決された。

(5) 第5回

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、定款第31条第2項の規定に基づき、書面審議の方法（決議の省略）とした。

ア 決議日 3月30日

イ 同意理事数 14名（定員10名以上15名以内、現員14名）

ウ 議案

議案第1号 常務理事の選定について

議案第2号 事務局長の選任について

エ 結果 すべての議案が原案のとおり可決された。

理事名簿

(令和4年3月31日現在)

No.	役職名	氏名	選出分野	No.	役職名	氏名	選出分野
1	会長	高松 富雄	学識経験者	8	理事	岩崎 美智子	婦人団体連絡協議会
2	副会長	塚田 征子	民生委員児童委員協議会	9	理事	高草木 薫	心身障害者関係団体連絡協議会
3	副会長	和田 幸司	保護司会	10	理事	永田 徹	医師会
4	副会長	宮地 由高	ボランティア協議会	11	理事	助川 直樹	桐生市
5	常務理事	八町 敏明	学識経験者	12	理事	山形 賢助	新里地域
6	理事	茂木 新司	区長連絡協議会	13	理事	尾池 芳雄	黒保根地域
7	理事	四辻 榮	老人クラブ連合会	14	理事	坪田 欣弥	みやま園

2 監事会

理事の職務執行を監査し、法人の業務及び財産の状況を調査した。

(1) 第1回

ア 期日 5月19日

イ 場所 桐生市総合福祉センター

ウ 出席者 1名（定数2名以内、現員1名）

エ 内容

(ア) 定款について

(イ) 役員について

(ウ) 理事会・評議員会について

(エ) 会計処理について

(オ) 資産管理について

(カ) 事業計画・予算について

(キ) 事業報告・決算について

オ 結果 適正に処理していることを認めた。

(2) 第2回

ア 期 日 11月24日

イ 場 所 桐生市総合福祉センター

ウ 出席者 2名(定数2名以内、現員2名)

エ 内 容

(ア) 令和2年度指摘事項への対応について

(イ) 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の状況について

(ウ) 令和3年度上半期収支状況及び上半期主要事業について

オ 結 果 適正に処理していることを認めた。

監事名簿

(令和4年3月31日現在)

No.	氏名	選出分野	No.	氏名	選出分野
1	柳澤 彰	学識経験者	2	桂川 正幸	学識経験者

敬称略

3 評議員会

定款第12条に基づき開催し、予算、決算、事業計画及び事業報告、定款の変更等、定款に定められた事項について議決を行った。

(1) 第1回

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、定款第16条第4項の規定に基づき、書面審議の方法(決議の省略)とした。

ア 決議日 6月23日

イ 同意評議員数 40名(定数27名以上40名以内、現員40名)

ウ 議 案

報告第1号 専決処分(令和2年度社会福祉事業区分補正予算(第2号))の承認について

報告第2号 専決処分(令和2年度社会福祉事業区分補正予算(第5号))の承認について

議案第1号 理事の選任について

議案第2号 監事の選任について

議案第3号 社会福祉法人桐生市社会福祉協議会定款の一部改正について

議案第4号 令和3年度社会福祉事業区分補正予算(第1号)について

議案第5号 令和2年度事業報告について

議案第6号 令和2年度決算について

議案第7号 社会福祉充実計画の作成について

エ 結 果 すべての議案が原案のとおり可決された。

(2) 第2回

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、定款第16条第4項の規定に基づき、書面審議の方法(決議の省略)とした。

ア 決議日 3月25日

イ 同意評議員数 39名(定数27名以上40名以内、現員39名)

ウ 議 案

報告第1号 専決処分(令和3年度社会福祉事業区分補正予算(第2号))の承認について

議案第1号 令和3年度社会福祉事業区分補正予算（第3号）について

議案第2号 令和4年度事業計画について

議案第3号 令和4年度予算について

議案第4号 社会福祉充実計画の変更について

エ 結果 すべての議案が原案のとおり可決された。

(3) 第3回

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、定款第16条第4項の規定に基づき、書面審議の方法（決議の省略）とした。

ア 決議日 3月29日

イ 同意評議員数 39名（定数27名以上40名以内、現員39名）

ウ 議案

議案第1号 理事の選任について

エ 結果 すべての議案が原案のとおり可決された。

評議員名簿

(令和4年3月31日現在)

No.	氏名	選出分野	No.	氏名	選出分野
1	林 進	支部長	21	中野 元美	民生委員・児童委員
2	佐々木 裕	支部長	22	松本 直子	民生委員・児童委員
3	鳥井 俊雄	支部長	23	宮内 伊佐夫	民生委員・児童委員
4	柿沼 宏一郎	支部長	24	新井 康三郎	民生委員・児童委員
5	朝倉 富美夫	支部長	25	坪井 良廣	社会福祉団体及び施設
6	青柳 五十雄	支部長	26	菅田 弘之	社会福祉団体及び施設
7	小幡 文弘	支部長	27	小島 志津代	社会福祉団体及び施設
8	関 俊夫	支部長	28	白石 浩秋	社会福祉団体及び施設
9	岩野 和正	支部長	29	渡辺 恒	市議会
10	寺内 弘	支部長	30	佐藤 光好	市議会
11	丹羽 康博	支部長	31	田面 久仁夫	新里地域
12	中村 忠	支部長	32	須田 研治	新里地域
13	高木 幹夫	支部長	33	松嶋 裕	新里地域
14	中村 清	支部長	34	蓮沼 秀男	新里地域
15	田村 光市	支部長	35	長澤 緑	新里地域
16	島崎 雄夫	支部長	36	金子 和江	黒保根地域

No.	氏名	選出分野	No.	氏名	選出分野
17	亀田 修	支部長	37	笠原 享	黒保根地域
18	蛭間 好江	民生委員・児童委員	38	鈴木 正英	黒保根地域
19	高瀬 安夫	民生委員・児童委員	39	吉原 俊明	黒保根地域
20	岡田 京子	民生委員・児童委員	敬称略		

4 評議員選任・解任委員会

定款第7条に基づき開催し、評議員の選任を行った。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面審議の方法（決議の省略）とした。

ア 決議日 6月22日

イ 同意委員数 4名（定数5名、現員4名）

ウ 議題 1 正副委員長の選任について

2 任期満了に伴う評議員の選任について

エ 結果 議題が原案のとおり可決された。

評議員選任・解任委員名簿

（令和4年3月31日現在）

No.	役職名	氏名	選出分野	No.	役職名	氏名	選出分野
1	委員長	木下 桂子	民生委員児童委員協議会監事	4	委員	(欠員)	社会福祉協議会監事
2	副委員長	柳澤 彰	社会福祉協議会監事	5	委員	大竹 広信	社会福祉協議会事務局長
3	委員	渡辺 浩司	保健福祉部福祉課長	敬称略			

5 顧問弁護士、顧問税理士

法律問題、税務関係の助言を得るため、顧問弁護士及び顧問税理士を配置した。

6 職員研修

職員の資質向上、知識・技能習得のため、職員が業務を遂行するうえで必要な知識、技能を習得、また自己啓発を進めるための機会を提供した。また、桐生市や群馬県社会福祉協議会等の外部機関が実施する各種研修会に対しても積極的な職員参加を促した。

(1) 人事評価研修

人事評価を実施するにあたり、公平な制度実施を行うため、人事評価の基本的な事項を学ぶことを目的に開催した。

ア 期 日 5月24日、5月27日

イ 場 所 桐生市総合福祉センター

ウ 内 容 テーマ「講義、グループワーク」

講 師 元桐生市総務部職員課長 星野 光好 氏

エ 参加者 4名

(2) 倫理研修

職務における倫理を学ぶことを目的に開催した。

ア 期 日 10月4日、10月7日

イ 場 所 桐生市総合福祉センター

ウ 内 容 テーマ「講義、グループワーク」

講 師 元桐生市総務部職員課長 星野 光好 氏

エ 参加者 18名

(3) 新任管理職員研修

管理職員としての資質向上のための情報や知識を習得し、その立場や役割を体系的に理解することを目的に開催した。

ア 期 日 10月22日

イ 場 所 桐生市総合福祉センター

ウ 内 容 テーマ「講義、グループワーク」

講 師 桐生市社会福祉協議会会長 高松 富雄

エ 参加者 7名

(4) 内定者研修（事務職員）

ア 期 日 2月9日、2月11日

イ 場 所 桐生市総合福祉センター

ウ 内 容 テーマ「eラーニングによる動画視聴」

エ 参加者 3名

II 地域福祉活動

1 支部社協活動の推進

(1) 支部社協活動運営事業

支部社協活動を推進するため、運営費を交付するとともに、活動に関する相談に応じ、情報の提供を行うなど活動の充実に取り組んだ。

2 地区担当制

(1) 個別支援ケースへの対応

制度の狭間にある地域福祉課題の個別相談に応じ、関係機関への連絡調整及び連携により解決を図った。

ア 相談件数

電話	来所	訪問	計
21	8	5	34

イ 相談者種別件数

本人	同居家族	民生委員	専門職	行政	計
8	3	6	11	6	34

ウ 支援対応回数

電話	来所	訪問	同行	会議	行政	包括	メール	計
166	29	54	11	11	70	83	20	444

エ 主な支援内容

- (ア) ゴミが捨てられず、ゴミ屋敷化していた家の清掃（高齢、障害、8050問題）
- (イ) 児童虐待が疑われる世帯への伴走支援（障害、制度の狭間）
- (ウ) 認知症の父親を介護する娘の支援（ヤングケアラー）

(2) 支部別支援対応件数

支 部	内 容			支 部	内 容		
	活動相談	行事参加	その他		活動相談	行事参加	その他
第1支部		1	10	第11支部	3		7
第2支部			9	第12支部	4	5	9
第3支部		4	9	第13支部	21	9	12
第4支部	1		12	第14支部	7	2	10
第5支部	11		8	第15支部	2		8
第6支部	2		7	第16支部	13		8
第7支部	3	2	8	第17支部		1	10
第8支部	6	2	7	第18支部	3		7
第9支部	2		7	新 里			8
第10支部	6	5	8	黒保根	1		8
合 計					85	31	172

ア 活動相談

サロン活動や見守り活動等の立ち上げ、運営についての相談、情報提供

イ 行事参加

サロン活動、見守り活動等地域福祉活動の参加

ウ その他

支部社協の会議の参加等

(3) 地区別懇談会

地域福祉活動計画の理解促進、地域福祉課題の把握及び解決策についての意見交換、定期的な情報共有に向け開催した。

ア 地域福祉計画・地域福祉活動計画の説明

No.	期日	支部	場所	参加者数
1	1月6日	第5支部	浜松町一丁目集会所	15

イ 地区別懇談会開催準備

No.	期日	支部	場所	参加者数
1	12月2日	第5支部	支部長宅	1
2	12月21日	第5支部	桐生市総合福祉センター	1
3	1月11日	第8支部	白髭集会所（町会長会議）	15
4	2月1日	第5支部	支部長宅	1
5	2月3日	第4支部	南公民館（町会長会議）	15
6	2月8日	第13支部	広沢公民館（町会長会議）	15

(4) 地区担当職員研修

地区担当職員の資質向上を図るため実施した。

ア 期 日 2月28日

イ 場 所 オンライン（Zoom 研修）

ウ 内 容 テーマ「断らない相談体制構築のための研修」

講 師 東京福祉大学社会福祉学部准教授 北爪 克洋 氏

(5) 地域福祉通信の発行

地域福祉について理解を深めるため、地域福祉通信を毎月発行し、民生委員児童委員

に配付した。

3 地域福祉活動推進

地域福祉活動を推進するため、地域で実施される福祉活動（サロン活動、自主防災活動、介護予防活動、世代間交流活動）に助成金を交付するとともに、活動に関する相談に応じ、情報の提供を行うなど活動の充実に取り組んだ。

No	事業名	件数	金額（円）
1	サロン事業	26	1,490,000
2	自主防災事業	3	30,000
3	介護予防事業	3	30,000
4	世代間交流事業	1	10,000
合計		33	1,560,000

4 見守り活動推進

地域に暮らす高齢者が孤立しないよう、地域全体の見守り活動に助成金を交付するとともに、運営を支援した。また、活動を通じて住民同士の繋がりを強め、発見した生活課題を解決するため、地域や専門機関との連携を図った。

件数	金額（円）
19	320,000

5 福祉のまちづくりセミナー

地域福祉活動計画の理解促進、住民主体による地域福祉活動推進のため実施した。

※新型コロナウイルス感染拡大予防の観点により参集形式とオンラインでの配信を同時に行った。

ア 期 日 3月22日

イ 場 所 総合福祉センター及びオンライン

ウ 内 容 テーマ 「コロナ禍における地域福祉活動実践のヒント」

講 師 高崎健康福祉大学健康福祉部講師 大口 達也 氏

エ 参加者 23名

6 地域福祉計画・地域福祉活動計画の推進

(1) 地域福祉計画・地域福祉活動計画打ち合わせ会議

計画推進に向け、市関係機関と地域福祉活動推進に関わる情報交換及び協議を行った。

No	期日	場所	議題	参加者数
1	4月23日	桐生市役所	・今年度の計画推進内容、スケジュール ・各機関の現在までの取組	7
2	11月9日	桐生市役所	・各機関の現在までの取組 ・地区別懇談会の開催	7

7 社会福祉法人との連携

社会福祉法人・社会福祉施設連絡会の事務局を運営し、災害時など地域における公益的な取組等について情報交換し、社会福祉法人の連携を図った。

(1) 小地域における災害時等に関する情報交換会代表者会議

No	期日	場所	参加者数
1	9月14日	サービス付き高齢者向け住宅グレイス広沢	10
2	12月21日	サービス付き高齢者向け住宅グレイス広沢	12
3	2月28日	サービス付き高齢者向け住宅グレイス広沢	11

(2) 小地域における災害時に関する情報交換会

No	期日	地区名	場所	参加者数
1	11月30日	新里	特別養護老人ホームげんき・倶楽部	6
2	12月6日	広沢等	サービス付き高齢者向け住宅グレイス広沢	11
3	12月9日	川内等	特別養護老人ホーム思いやり	7
4	12月13日	相生	特別養護老人ホーム山笑	6
5	12月14日	本町等	特別養護老人ホーム瀬々らぎの里	10

8 生活支援体制整備事業

地域における高齢者の生活支援体制の整備を推進するため、生活支援コーディネーターを配置し、全市域（第1層）、支部社協又は日常生活圏域（第2層）において関係機関と連携しながら地域福祉課題及び既存資源の把握に取り組んだ。また、桐生市が設置する協議体に参画し、定期的な情報の共有及び地域福祉課題の解決に向け検討した。

No.	会議名	内容	回数
1	協議体及び関連会議	・支部長等と協議体設置に向けた打ち合わせを行った。	17
2	日常生活圏域別連絡会議	・行政や地域包括支援センターなど関係機関との情報共有及び連携強化のため実施した。	54
3	地域サロン	・新しい生活様式に沿ったサロン活動の再開を進め、再開したサロン活動に立ち会った。	21
4	地域ケア会議	・個別のケースや地域課題を関係者間で検討した。	65
5	研修会	・依存症回復支援者技術者研修、実践型地域づくり人材育成プログラム研修、断らない相談体制構築のための研修等に参加した。	8
6	その他	・オンラインサロンを開催し、介護予防や交流の機会を提供した。	39

9 高齢者くらしの法律相談

65歳以上の高齢者が日常生活の中で抱えている法律に絡む心配ごとや悩みごとに対し法律の専門家が相談に当たり、未然防止、解決方法について支援することにより、高齢者福祉の推進に資することを目的に実施した。

ア 相談日 毎月第3水曜日

イ 相談員 顧問弁護士

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
相談件数				2					1	0	1	1	5

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため4月から6月、8月から11月を休止した。

10 結婚相談

(1) 相談、お見合いの設定

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。

登録者数	男性	119名	結婚者数	男性	1名
	女性	68名		女性	1名
	合計	187名		合計	2名

1.1 ふれあい・子育てサロン

地域で子育て世帯の支援を行う桐生市民生委員児童委員協議会との共催により、保護者の精神的負担を軽減するため開催した。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ビデオ会議システム Zoom を活用し、オンラインで開催した。

No.	期日	内容	参加者数
1	11月25日	・絵本の読み聞かせ ・工作 ・スライドショー（動物園・ストレッチ）	3組6名
2	1月19日	・フリートーク	4組6名
3	2月16日	・絵本の読み聞かせ ・手遊び ・スライドショー（動物・ストレッチ）	4組5名
4	3月16日	フリートーク	3組5名

1.2 高齢者ボランティアポイント事業

所定のボランティア活動に対し評価ポイントを付与することにより、高齢者の地域貢献及び社会参加を促進し、もって高齢者がはつらつと元気に暮らせる地域社会づくりを進めた。

(1) 活動実績

- ア 受入機関 1機関
- イ 活動人員 1名
- ウ 活動時間 154時間

(2) ボランティアポイントの交付

- ア 交付金 8件 20,500円
- イ 物品 3件

1.3 交通遺児中学卒業祝金贈呈

中学校を卒業する交通遺児に祝金を贈呈した。

- ア 対象者 1名

1.4 戦没者追悼式

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。

1.5 ホームレス一時援護

ホームレスに対し、市外へ行くための交通費を支給した。

- ア 対象者 6名

1.6 社会参加車両貸出

一般の交通手段を利用することが困難な身体障害者等に、助手席回転シート付車両を貸し

出し、社会参加を促進した。

- ア 利用回数 50回
- イ 利用日数 130日
- ウ 実利用者数 7名（うち新規3名）

1.7 広報活動

(1) 機関紙の発行

本会事業や地域福祉に関する各種情報を市民に啓発するとともに、地域福祉への理解を深めるため、年2回毎戸に配布した。

- ア 発行部数 1回 48,500部
- イ 発行時期 7月、12月 年2回発行

No.	号数	発行日	主な内容
1	第66号	7月1日	会長就任挨拶、令和3年度事業計画・予算、自主防災活動、オンラインサロン、赤い羽根共同募金、特別会員募集、職員採用試験予告、桐生みやま園開設40周年、生活福祉資金特例貸付、善意銀行
2	第67号	12月1日	令和2年度事業報告・決算、サロン活動、見守り活動、生活支援員募集、職員採用試験、善意銀行

(2) ホームページの運用

本会事業や地域福祉に関する各種情報を広く啓発するため運用した。

(3) FM桐生出演

ラジオ番組のコーナーに職員が出演し、本会事業に関する情報発信を行った。

No.	出演日	担当課	主な内容
1	4月8日	総務課	・令和3年度の主な取組について
2	5月13日	地域福祉課	・第3次地域福祉活動計画について
3	6月10日	地域福祉課	・福祉サービス利用援助事業について
4	7月8日	総務課	・社協だよりについて
5	8月12日	地域福祉課	・沼の上保育園について
6	9月9日	地域福祉課	・生活福祉資金特例貸付について
7	10月14日	総務課	・職員採用試験について
8	11月11日	地域福祉課	・介護について
9	12月9日	総務課	・社協だよりについて
10	1月13日	地域福祉課	・点字図書館について
11	2月10日	地域福祉課	・地域包括支援センターについて
12	3月10日	みやま園	・障害者グループホームについて

1.8 地域福祉チャレンジ活動

公益財団法人日本生命財団の助成を受け、産官学民が連携し、低速電動バス（MAYU）の運行企画や地域マルシェ等の開催を通じ地域の交流を創出し、高齢者の生活の質の向上を図った。

(1) 低速電動バスの運行

No.	期日	内容	参加者数
1	11月16日	・梅田1丁目自治会サロン 紅葉狩り（余暇利用） ・MAYU1台利用	11

No.	期日	内容	参加者数
2	12月7日	・第1回MAYU青空市場開催（生活支援・地域交流） ・MAYU2台利用	69
3	12月24日	・梅田南小学校 放課後子供教室 ・MAYU1台利用	15
4	11月16日	・梅田4丁目自治会サロン 紅葉狩り（余暇利用） ・MAYU2台利用	14

(2) 関係機関との運行に向けた調整会議 11回

19 ひとり暮らし高齢者等見守り・声かけ

新里町において、70歳以上のひとり暮らし高齢者が地域で安心して生活できるよう、対象者宅を訪問し安否確認を行った。

ア 期間 3月14日～3月31日

イ 慰問者 342名

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会食会に代わり実施した。

20 歳末ひとり暮らし高齢者慰問

新里町において、80歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に、安否確認のための慰問を行った。

ア 期間 12月13日～12月30日

イ 慰問者 138名

21 高齢者いきいき生活総合支援

過疎化や高齢化が進む山間地域である黒保根町において、高齢者が地域で元気に生き活きと過ごし、いつまでも健康で暮らせるように、高齢者の心身の不安等に対しそれぞれの専門担当者が相談や指導等を総合的に支援した。

No.	地区名	参加者数		合計
		第1回	第2回	
1	涌丸	7	4	11
2	宿廻	5	6	11
3	上田沢	9	6	15
4	柏山下	8	5	13
5	出合原	7	8	15
6	水沼	6		6
7	前・津	5		5
合計		47	29	76

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、第2回までの実施とした。

22 明るい年越し運動

黒保根町において、支援を必要とする人たちが地域で安心して生活することができるよう対象世帯に支援金を贈り激励した。

ア 対象世帯 7世帯

2 3 シルバー人材センター黒保根支所

概ね60歳以上の健康で働く意欲のある高齢者を対象に、地域から発注を受けた臨時的・短期的な就業の場を提供して、社会参加促進を図るとともに、生きがいの充実と活力ある地域の社会福祉づくりに寄与した。

月別		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
受 注 先 別	行政機関	2	3	6	6	8	4	8	5	2	2	2	4	52
	民間企業	5	5	2	4	5	5	3	1	1	1	1	2	35
	一般家庭	1	2	10	7	21	8	1	1	0	3	0	1	55
	合計	8	10	18	17	34	17	12	7	3	6	3	7	142
延就業者数		71	71	106	97	96	64	67	56	68	58	57	103	914
登録者数		23	23	23	24	24	24	24	23	24	23	23	23	

2 4 忠霊塔遺族休憩室

黒保根町忠霊塔を参拝する遺族の休憩室を管理した。

2 5 みどり市社会福祉協議会との連携

機関紙に相互掲載した。

(1) 桐生市社協だより

No.	号数	発行日	主な内容
1	第67号	12月1日	福祉車両貸出のご案内

(2) みどり市社協だより

No.	号数	発行日	主な内容
1	第62号	3月5日	しごと工房みやまパンの紹介

2 6 各福祉団体の事務局運営

(1) 桐生市民生委員児童委員協議会

代表者 塚田 征子

会員数 285名

事業概要 管内民生委員協議会（単位民協）の相互の連携と活動の充実及び民生委員児童委員の連携とこれに基づく活動を展開し、本市の社会福祉増進のために寄与した。

(2) 桐生市老人クラブ連合会

代表者 四辻 栄

会員数 4,614名

事業概要 各区老人クラブ連合会相互の連絡調整を図り、会員の生きがいの高揚と健康の増進に努め、老人福祉の向上を促進するとともに、明るい社会の建設に寄与した。

(3) 桐生市母と子の会

代表者 大根 勝江

会員数 57名

事業概要 母子世帯の課題やニーズを把握するとともに、世帯の自立、安定及び向上を図ることを目的に、母子・寡婦福祉事業を推進した。

(4) 桐生市遺族会

代表者 小池 惠一
 会員数 489名
 事業概要 桐生市に在住する戦没者遺族の相互扶助、協調、親睦を図ることにより地域福祉向上に貢献すると共に、市内忠霊塔、護国神社、靖国神社等に赴き、また追悼式において英霊を顕彰した。

(5) 桐生保護区保護司会

代表者 和田 幸司
 会員数 65名
 事業概要 保護観察を受けている者が立ち直るために必要な指導や就業・修学などの調整、問題解決のための助言を行い、また社会環境の調整や犯罪予防活動などを行った。

(6) 桐生地区更生保護女性会

代表者 小島 志津代
 会員数 189名
 事業概要 女性の立場から母性愛の精神に則り、問題青少年を補導し、保護司活動に協力した。また、研修会を開催し、会員の資質向上を図るとともに、薬物乱用防止啓発活動やミニ集会などを通じて更生保護活動を推進した。

(7) 桐生市更生保護事業主会

代表者 蛭間 利雄
 会員数 14名
 事業概要 保護観察中の者で、適職が無く、社会復帰を阻害されている者に更正への希望と勇気を与えるため、環境を提供した。

(8) 体験学習ボランティア「かるがもの会」

代表者 青柳 明美
 会員数 19名
 事業概要 ボランティア活動の経験や知識を生かし、福祉体験学習を通して思いやりの心を育むことを目的に、ボランティアの育成を行った。

(9) 桐生市中心身障害者関係団体連絡協議会

代表者 高草木 薫
 会員数 686名
 事業概要 心身障害者関係団体の連絡調整及び交流を推進し、会員の健康増進、教養文化の向上及び障害者福祉の向上を図った。

III ボランティア活動

1 ボランティアセンター

(1) ボランティアの相談支援

ボランティア活動に関する相談に応じ、活動先の紹介や調整を行い、団体・個人のボランティア活動を支援した。

相談件数	登録		マッチング		ニーズ	
	個人	団体	個人	団体	個人	団体
	9	84	0	0	0	0

(2) ボランティア活動保険の加入促進

ボランティア活動中の事故やケガを補償するため、ボランティア活動保険の加入を促進

した。

ア 加入者 2, 190名

(3) ボランティア活動器材貸出

ボランティア活動や人材育成のための研修等に必要な器材を貸し出し、効果的な活動や人材育成を支援した。

ア 貸出件数 1件

イ 貸出器材 高齢者疑似体験セット

2 災害ボランティア

(1) 災害ボランティアセンター研修会

大規模災害発生時に、ボランティア活動の拠点となる災害ボランティアセンターの円滑な設置及び感染症対策を講じた災害ボランティアセンター運営の事例を通して学ぶ機会として開催した。

ア 期 日 令和4年3月25日

イ 場 所 総合福祉センター及びオンライン

ウ 内 容 テーマ 「コロナ禍における災害ボランティアセンター運営について」

講 師 社会福祉法人久留米市社会福祉協議会 古賀 公浩 氏

エ 参加者 44名

(2) 群馬県社会福祉協議会及び全国社会福祉協議会主催の研修参加

No	期日	場所	研修名	主な内容
1	39月28日	オンライン	戸別避難計画促進セミナー	災害対策基本法改正
2	11月15日	群馬県市町村会館	協働型災害ボランティアセンター運営者養成研修	協働型ボランティアセンターの設置
3	12月31日	群馬県市町村会館	協働型災害ボランティアセンター運営者養成研修	協働型ボランティアセンターの運営

3 福祉体験学習推進

※新型コロナウイルスの感染症拡大防止のため中止した。

4 高校生ボランティアスクール

※新型コロナウイルスの感染症拡大防止のため中止した。

5 市民活動推進センター「ゆい」との連携

「ゆいねっと」ワーキンググループに出席し、今後の運営方針、ボランティアに関わる情報交換及び協議を行った。

No	期日	場所	内容
1	6月14日	桐生市役所	・運営についてのアンケート作成
2	8月20日	桐生市役所	・運営についてのアンケート結果報告
3	9月29日	桐生市役所	・LINEの運用
4	11月26日	桐生市役所	・LINEへの移行スケジュール
5	12月27日	桐生市役所	・現在の運営状況
6	2月10日	桐生市役所	・今後の取り組み

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
団体	1 6	1 6	1 5	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	1 6	0 0	0 0	2 11	6 34
合計	1 6	1 6	1 5	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	1 6	0 0	0 0	2 11	6 34

※上段はタイトル数、下段は冊数を示す。

イ 録音図書（カセットテープ）

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
個人	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0
団体	1 7	4 39	2 28	2 10	2 9	4 28	4 24	4 24	7 34	1 5	2 16	6 47	39 271
合計	1 7	4 39	2 28	2 10	2 9	4 28	4 24	4 24	7 34	1 5	2 16	6 47	39 271

※上段はタイトル数、下段は巻数を示す。

ウ 録音図書（CD）

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
個人	50	41	38	36	22	69	44	39	33	44	50	19	485
団体	699	611	759	638	623	640	628	643	634	569	635	378	7,457
合計	749	652	797	674	645	709	672	682	667	613	685	397	7,942

※タイトル数及び枚数を示す。

エ 登録者数

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
個人(市内)	31	31	31	31	31	31	30	30	30	30	30	30
個人(市外)	13	13	13	13	13	13	12	12	12	12	12	12
個人(合計)	44	44	44	44	44	44	42	42	42	42	42	42
団体	361	361	361	361	361	362	362	362	362	362	362	362

※個人は人数、団体は施設数を示す。

(3) プライベート点訳・音訳

ボランティアの協力により、日常生活上必要な情報を、個人の希望に応じて点訳・音訳した。

ア 点訳状況

(ア) 依頼件数 5件

(イ) 製作内容 図書、指定同行援護契約書、同行援護事業所一覧表、カレンダー

(ウ) 総ページ数 325ページ

イ 音訳状況

(ア) 依頼件数 1件

(イ) 製作内容 図書

(ウ) 総録音時間 4時間3分

(4) 各種機関・団体への点訳・音訳

ボランティアの協力により、視覚障害者が利用するために必要な情報を、各種機関・団体の希望に応じて点訳・音訳した。

ア 点訳状況

(ア) 依頼件数 21件

(イ) 製作内容 会議資料、配食サービス献立表、ゴミと再生資源の収集カレンダー等

(ウ) 総ページ数 447ページ

イ 音訳状況

(ア) 依頼件数 1件

(イ) 製作内容 新型コロナワクチン接種会場のお知らせ

(ウ) 総録音時間 0時間17分

(5) 定期刊行物等の点訳・音訳

ボランティアの協力により、定期的に発行される、広報きりゅう等の日常生活上必要な情報を点訳・音訳した。

ア 点訳状況

(ア) 製作内容 広報きりゅう、桐生市立点字図書館だより、新聞コラム、スポーツ情報、桐生点訳文化会情報紙「むつぼしだより」等

(イ) 利用者 374名

イ 音訳状況

(ア) 製作内容 広報きりゅう、桐生市立点字図書館だより、桐生市議会だより、桐生市社協だより、ぐんま広報等

(イ) 利用者 670名

(6) 全国視覚障害者情報提供施設協会運営「サピエ」の加盟

図書検索、蔵書の相互貸借等により、全国の視覚障害者等への情報サービスを行った。

ア オンラインリクエスト送信・受信状況

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
送信	14	11	12	17	5	26	13	6	13	0	14	15	146
受信	698	598	751	613	570	615	640	604	586	561	680	323	7,239

※点字図書、録音図書（テープ）、及び録音図書（CD）の全ての資料の回数を示す。

イ ダウンロードサービス利用状況（録音図書のみ）

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
新規アップロードタイトル数	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	2
合計アップロードタイトル数	64	64	64	64	64	64	64	65	65	66	66	66	776
再生タイトル数	17	36	21	29	24	18	16	34	16	18	17	5	251
再生 実利用者数	15	31	21	16	20	21	13	33	12	51	28	5	266
再生 延べ利用者数	29	61	40	48	39	34	22	90	35	79	50	10	537
ダウンロードタイトル数	56	56	57	50	48	56	54	50	50	59	64	38	638
ダウンロード 実利用者数	78	93	86	76	80	75	82	113	103	260	250	113	1,409
ダウンロード 延べ利用者数	232	272	345	222	211	329	320	407	250	576	560	259	3,983

※合計アップロードタイトル数は、表示月にアップロードされているタイトル総数を示す。

(7) レファレンスサービス

視覚障害者及びボランティアからの依頼に対し、点字図書・録音図書の所蔵や書誌、資料、情報を検索し提供した。

(8) 「桐生市立点字図書館だより」の発行

視覚障害者及びボランティアに、新刊図書等の情報を提供するため6回発行した。

(9) ボランティアの育成支援

点訳及び音訳ボランティアへの連絡調整及び情報提供を行った。なお、点訳及び音訳ボランティアを育成する養成講座は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

(10) 機材の利用支援

視覚障害者が情報収集のために利用する図書再生機等の操作について説明、助言を行った。また、本機を所有していない利用者が試行するため、貸出を行った。

ア 支援状況

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
件数	0	0	0	3	0	0	2	2	0	0	0	0	7
人数	0	0	0	3	0	0	2	2	0	0	0	0	7

イ 貸出状況

(ア) 保有台数 5台

(イ) 利用者 2名

(11) 視覚障害者団体への支援

視覚障害者団体が効果的かつ円滑な運営を行うために、行事を行う際、助言、運営補助を行った。

(12) 広報活動

ア 見学希望者に応じて、館内の見学及び概要説明を行った。

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
件数	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2
人数	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	3

イ 書面開催の会議においてチラシの配布を依頼し、利用の拡充に向けた広報活動を行った。

No.	期日	会議名	人数
1	3月18日	桐生市地域自立支援協議会相談支援ワーキンググループ	8

(13) 図書製作の研究

視覚障害者が利用できる図書の種類を増やすため、シネマデিজリーの研究を行い、製作を進めた。

シネマデিজリー製作委員会実施状況

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
日数	2	/	/	2	1	/	/	1	2	2	2	2	14
人数	14	/	/	10	5	/	/	6	11	13	13	14	86

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため5月から6月、9月から10月を休止した。

(14) 関東地区点字図書館協議会への加盟

関東山梨各都県において、視覚障害者に対する図書館活動を実施している点字図書館及び公共図書館等で組織される関東地区点字図書館協議会の会員として、会員相互の連携により視覚障害者への図書館サービスの向上を図った。

No.	期日	研修名	主な内容
1	1月26日	関東地区点字図書館協議会 秋期研修会（オンライン）	・読書バリアフリー法を受けての各図書館の取り組み

(15) 視覚障害者関係団体との連携

県内において、視覚障害者等への相談支援を行う団体で組織される「群馬県視覚障害者

等支援ネットワーク」(まゆだまネット)の加盟団体として、他団体と協力・連携し、視覚障害者への情報提供を図った。

(16) 職員研修

研修会に参加し、指定管理業務におけるサービス水準の維持・向上を図った。

No.	期日	研修名	主な内容
1	36月23日	専門音訳者講習会(オンライン)	・漢字に補足が必要な場合の読み方
2	36月30日	専門音訳者講習会(オンライン)	・写真の読み方
3	37月37日	専門音訳者講習会(オンライン)	・写真の読み方
4	37月21日	専門音訳者講習会(オンライン)	・注釈の読み方
5	10月13日	全国視覚障害者情報提供施設協会 全国大会(オンライン)	・読書バリアフリー法の現状と課題
6	12月41日	サピエ研修会(オンライン)	・公共図書館の障害者サービス ・個人利用者のサピエ図書館利用

3 生活訓練等

障害者等に対し、日常生活上必要な訓練指導等を行うことにより、生活の質的向上を図り、社会復帰を促進することを目的として実施した。

(1) 生活訓練

ア 障害者ふれあいサロン

障害者の社会参加と、交流の機会として開催した。

- (ア) 開催日 毎週水曜日
- (イ) 場 所 桐生市総合福祉センター
- (ウ) 実施日数 26日
- (エ) 延参加者 46名

イ 障害者のための教養講座

障害者が日常生活の中で活かせることを学ぶための講座を開催した。

- (ア) 期 日 4月25日
- (イ) 場 所 西公民館
- (ウ) 内 容 ボランティア活動について
講師 桐生市社会福祉協議会職員

- (エ) 参加者 14名

ウ 障害者のスポーツ体験学習

障害者がスポーツを体験できる機会を提供した。

- (ア) 期 日 1月14日
- (イ) 場 所 南体育館
- (ウ) 内 容 軽スポーツ
- (エ) 参加者 10名

エ 障害者生活支援情報紙の発行

「あなたといっしょ」を1回(3月)発行した。

(2) 機能訓練

身体障害者の日常生活能力の回復又は能力低下の防止を図るため機能訓練を行い、身体障害者の自立及び社会参加を促進した。

ア 看護師による機能訓練 月曜日～金曜日

午前9時30分～正午及び午後1時30分～4時

イ 嘱託医の診察 隔月第3火曜日
午後1時30分～

ウ 理学療法士の診察 毎月第2木曜日 午前9時～
毎月第4木曜日 午後2時～

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
実施日数	21	1	8	20	2	/	14	20	18	12	/	8	124
利用者数	13	11	13	13	9	/	13	13	13	13	/	12	123
延人数	150	11	61	152	16	/	110	156	148	93	/	62	959
1日平均	7	11	8	8	8	/	8	8	8	8	/	8	82
嘱託医受診者数	6	休	休	5	休	/	7	7	7	休	/	0	32
理学療法士受診者数	9	休	5	11	休	/	7	11	9	3	/	0	55

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため9月、2月を休止した。

(3) 本人活動支援

知的障害者が仲間と話し合い、社会参加する本人活動を支援した。

No.	期日	場所	内容	参加者数
1	4月25日	西公民館	・ボランティア活動	14
2	6月27日	桐生が岡公園	・ハイキング	12
3	7月25日	西公民館	・マジック鑑賞	17
4	10月24日	西公民館	・ゲーム大会	16
5	11月28日	新川公園	・自然観察	16
6	12月26日	桐生市保健福祉会館	・音楽鑑賞	15
7	3月27日	桐生市保健福祉会館	・話し合い	14
合 計				104

本人会「嵐」 会員数：26名

4 手話通訳者設置

手話通訳者を桐生市総合福祉センターに設置し、聴覚障害者等が手話通訳を通じ、その他の者と意思の疎通を円滑に行うことにより、聴覚障害者等の社会参加を促進した。

月別		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
実施 件 数	個 人	23	15	14	20	14	12	19	19	18	14	5	28	201
	団 体	0	0	0	0	0	0	1	3	3	0	0	0	7
	公 共 機 関	0	2	4	2	0	0	1	5	1	2	0	0	17
	合 計	23	17	18	22	14	12	21	27	22	16	5	28	225
派 遣 内 容 別	公 的 機 関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	医 療	18	10	11	18	11	11	16	14	10	11	4	24	158
	教 育 ・ 保 育	0	2	4	2	0	0	1	5	0	1	0	1	16
	職 業 ・ 資 格	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大 会 ・ 会 議 ・ 講 演	0	2	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	4
	団 体 活 動	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	そ の 他	5	3	3	2	3	1	4	8	11	3	1	3	47
合 計	23	17	18	22	14	12	21	27	22	16	5	28	225	

月別		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
派遣場所別	市内	23	17	18	22	14	11	21	27	22	16	5	28	224
	市外	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	合計	23	17	18	22	14	12	21	27	22	16	5	28	225
電話通訳件数		7	2	0	5	0	4	2	1	4	1	3	5	34
相談件数		4	2	1	5	0	3	6	2	1	1	2	2	29

5 手話通訳者派遣

聴覚障害者等とその他の者との社会生活上の意思疎通を円滑にするため、手話通訳者を派遣し、意思伝達の手段を確保することにより、聴覚障害者等の福祉の増進を図った。

月別		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
実施件数	個人	21	11	17	25	18	16	17	16	16	13	15	24	209
	団体	0	0	0	0	0	0	1	3	3	0	0	0	7
	公共機関	0	1	2	2	0	0	1	5	0	2	0	0	13
	合計	21	12	19	27	18	16	19	24	19	15	15	24	229
派遣内容別	公的機関	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
		0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	医療	18	10	18	22	16	12	14	12	11	12	14	19	178
		18	10	18	22	16	12	14	12	11	12	14	19	178
	教育・保育	0	0	1	2	0	0	1	6	0	0	0	2	12
		0	0	1	2	0	0	2	6	0	0	0	3	14
	職業・資格	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大会・会議・講演	0	1	0	0	0	0	0	1	0	2	0	2	6
		0	1	0	0	0	0	0	2	0	4	0	0	7
団体活動	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	3	1	0	3	2	4	3	5	8	1	1	3	34	
	3	2	0	4	2	5	3	5	10	1	1	3	39	
合計	21	12	19	27	18	16	19	24	19	15	15	26	231	
	21	13	19	28	18	17	20	25	21	17	15	25	239	
派遣場所別	市内	17	10	15	24	14	13	14	22	17	8	10	19	183
	市外	4	2	4	3	4	3	5	2	2	7	5	5	46
	合計	21	12	19	27	18	16	19	24	19	15	15	24	229

※「派遣内容別」欄の上段は派遣件数、下段は派遣者数を示す。

6 要約筆記者派遣

聴覚障害者等とその他の者との社会生活上の意思疎通を円滑にするため、要約筆記者を派

遣し、意思伝達の手段を確保することにより、聴覚障害者等の福祉の増進を図った。

月別		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
実施 件 数	個人	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
	団体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	公共機関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
派遣 内 容 別	公的機関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	医療	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
	教育・保育	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	職業・資格	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大会・会議・講演	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	団体活動	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
派遣 場 所 別	市内	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
	市外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2

※「派遣内容別」欄の上段は派遣件数、下段は派遣者数を示す。

7 車椅子貸出

車椅子が必要な市民に対して1カ月を限度に貸し出した。

ア 利用件数 60件

8 思いやり駐車場利用証の交付

群馬県が定めた車いす使用者用駐車施設の利用対象者（障害者、高齢者、難病患者、妊産婦等）に対して、思いやり駐車場利用証を交付した。

区分	身体障害	知的障害	精神障害	高齢	難病	妊産婦	合計
交付数	1	0	0	5	1	1	8

V 福祉サービス利用援助

認知症高齢者、知的障害者、精神障害者など判断能力が不十分な者が、住み慣れた地域で、安心して自立した生活を送ることができるように実施した。

(1) 支援内容

- ア 福祉サービス利用援助
- イ 日常的金銭管理サービス
- ウ 書類等預かりサービス

(2) 実施地域 桐生市、みどり市

(3) 相談受付状況

相 談 件 数	総 件 数			2,157 件
相 談 分 野	認知症高齢者	584 件	知的障害者	743 件
	精神障害者	830 件	そ の 他	0 件
生活支援員の登録状況	135 名			
利用契約の締結状況	102 件			

(4) 月別契約状況

月	前月繰越	新規	解約	次月繰越	月	前月繰越	新規	解約	次月繰越
4	92	0	3	89	11	94	2	2	94
5	89	1	3	87	12	94	2	1	95
6	87	4	1	90	1	95	3	1	97
7	90	2	1	91	2	97	4	0	101
8	91	3	3	91	3	101	1	0	102
9	91	3	0	94	合 計		25	15	102
10	94	0	0	94					

(5) 生活支援員養成講座

支援内容に関心があり、担い手となる生活支援員としての活動を希望する市民に対し、事業利用者及び支援内容に関する認識を深めるための事前研修を実施した。

No.	地区	期日	場所	内容	参加者数
1	桐生市	1月20日	総合福祉センター	・日常生活自立支援事業	6
2	みどり市	3月18日	みどり市厚生会館	・現任生活支援員による活動紹介	7

(6) 成年後見制度の研究

成年後見制度を研究し、専門機関との連携のあり方を検討するため、群馬県社会福祉協議会が開催する研修会に参加した。

VI 資金貸付

1 生活福祉資金

低所得者、障害者又は高齢者に対し、資金の貸付けと必要な相談支援を行うことにより、その経済的自立や生活意欲の助長促進し、安定した生活を送れるようにすることを目的に実施した。なお、生活困窮者自立支援法に基づく自立相談支援事業等と連携し、効果的、効率的な支援を実施することにより、生活困窮者の自立の促進を図った。資金は群馬県社会福祉協議会が貸し付け、本会は、借入申込者や借受人に対する支援業務など業務の一部を受託し実施した。

(1) 総合支援資金

失業者等、日常生活全般に困難を抱えており、生活の立て直しのために継続的な相談支援（就労支援、家計指導等）と生活費及び一時的な資金を必要とし、貸付けを行うことにより自立が見込まれる世帯に対し貸し付けた。原則として、自立相談支援事業の利用を貸付の要件とした。

(2) 福祉資金

低所得世帯、障害者世帯又は高齢者世帯（日常生活上療養又は介護を要する高齢者が属する世帯に限る。）に対し貸し付けた。緊急小口資金については、原則として、自立相談支援事業の利用を貸付の要件とした。

ア 福祉費

日常生活を送る上で、又は自立生活に資するために、一時的に必要であると見込まれる費用。

イ 緊急小口資金

一定の理由により緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった場合に貸し付ける少額の費用。

(3) 特例貸付

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入の減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯に貸し付ける資金。

ア 緊急小口資金特例貸付

イ 総合支援資金特例貸付（初回）

ウ 総合支援資金特例貸付（延長）

エ 総合支援資金特例貸付（再貸付）

(4) 教育支援資金

低所得世帯に対し貸し付けた。

ア 教育支援費

学校教育法に規定する高等学校、大学又は高等専門学校に就学するのに必要な経費。

イ 就学支度費

上記の学校への入学に際し必要な経費。

(5) 不動産担保型生活資金

ア 不動産担保型生活資金

一定の居住用不動産を有し、将来にわたりその住居に住み続けることを希望する高齢者世帯に、当該不動産を担保として生活費を貸し付ける資金。

イ 要保護世帯向け不動産担保型生活資金

一定の居住用不動産を有し、本制度を利用しなければ、生活保護の受給を擁することとなる要保護世帯であると生活保護の実施期間が認められた高齢者世帯に、当該不動産を担保として生活費を貸し付ける資金。

(6) 臨時特例つなぎ資金貸付

公的給付又は公的貸付を申請している住居のない離職者に対して、給付金や貸付金を受けるまでの当面の生活費を迅速に貸し付けることにより、その自立を支援した。資金は群馬県社会福祉協議会が貸し付け、本会は借入申込者及び借受人に対する支援業務など業務の一部を受託し実施した。

ア 貸付件数及び金額

種 類	件数	金額（円）
生活福祉資金	1,117	485,203,000
内		
総合支援資金	1	210,000
福祉資金	6	535,000
教育支援資金	1	788,000

種 類		件数	金額（円）
内 訳	不動産担保型生活資金	0	0
	緊急小口資金特例貸付	314	58,980,000
	総合支援資金特例貸付（初回）	311	163,050,000
	総合支援資金特例貸付（延長）	145	78,700,000
	総合支援資金特例貸付（再貸付）	339	182,940,000
	臨時特例つなぎ資金	0	0

イ 相談件数

電話	来所	計
928	1,169	2,097

VII 放課後児童健全育成

1 黒保根学童クラブ

保護者が労働またはその準備、求職活動、通学、疾病、療養、介護出産、その他によりクラブに入所することが適当と認められる児童に対し、授業の終了後に小学校余裕教室等を利用して適切な遊びや生活の場を提供し、地域における児童の健全育成を図った。

ア 開設場所 桐生市立黒保根小学校内

イ 開所時間

(ア) 平日 放課後から午後7時まで

(イ) 土曜日及び小学校休業日 午前7時30分から午後7時まで

(ウ) 長期休暇（夏休み期間、冬・春休み期間） 午前7時30分から午後7時まで

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
開設日数	23	20	25	23	21	23	23	22	22	21	20	24	267
児童数	12	12	13	13	13	13	13	13	13	13	12	13	153

介護保険

1 居宅介護支援

(1) 居宅サービス計画書作成等業務

自宅で介護を受けている要介護者が適切に居宅介護サービスを受け、在宅での生活を維持継続する事ができるよう、居宅サービス計画書作成、指定居宅サービス事業者等との連絡調整、利用者に対する相談援助等を行った。

ア 事業者名 社会福祉法人桐生市社会福祉協議会

イ 事業者番号 1070300247

ウ 指定年月日 平成11年8月30日

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
要支援1	8	8	7	7	7	7	7	6	6	5	4	4	76
要支援2	20	20	17	15	15	15	15	14	15	13	14	12	185
要介護1	38	35	32	38	39	39	36	35	35	36	35	33	431
要介護2	45	45	45	44	41	42	41	41	42	39	35	37	497
要介護3	23	24	24	22	23	24	23	23	20	18	17	19	260

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
要介護4	12	12	12	11	9	9	9	8	7	8	7	4	108
要介護5	7	7	7	8	8	8	8	10	11	11	11	11	107
合計	153	151	144	145	142	144	139	137	136	130	123	120	1,664

※月別は、サービスを提供した月を示す。

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
介護支援専門員数	3.6	3.6	3.6	3.6	3.6	3.6	3.6	3.6	3.6	3.6	3.6	3.6
介護支援専門員 1人当たり利用者数	39	38	37	37	36	37	36	35	35	34	32	31

※介護支援専門員数は、常勤換算を示す。

(2) 要介護認定調査業務

桐生市から委託を受けた介護保険法に規定する要介護認定調査を行った。

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
件数	9	5	14	9	5	7	5	11	10	13	10	9	107

(3) 介護予防支援業務

介護保険法に規定する指定介護予防支援事業者が行う介護予防支援事業のうち、桐生市地域包括支援センターから委託を受けた一部の業務を行った。

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	
実利用者数	28	28	24	22	22	22	22	20	21	18	18	16	261	
内 訳	要支援1	8	8	7	7	7	7	6	6	5	4	4	76	
	要支援2	20	20	17	15	15	15	14	15	13	14	12	185	
	山育会	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	
	社協	17	17	14	12	13	13	13	12	12	10	10	9	152
	菱風園	2	6	6	6	5	5	5	4	5	4	4	4	56
	ユートピア 広沢	6	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	17
	神明	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24

※月別は、サービスを提供した月を示す。

2 訪問介護

(1) 訪問介護員の派遣

介護保険法に規定する指定居宅サービス事業者及び指定介護予防サービス事業者として、要介護者及び要支援者に入浴、排泄、食事等の身体介護及び掃除、洗濯、調理、買い物等の生活を支援するため、訪問介護員を派遣した。

ア 事業者名 社会福祉法人桐生市社会福祉協議会

イ 事業者番号 1070300247

ウ 指定年月日 平成12年3月1日（介護予防 平成18年4月1日）

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
事業対象者	5	5	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	51
要支援1	20	21	21	20	20	19	21	21	21	20	19	19	242
要支援2	36	36	33	35	32	32	31	32	34	34	32	32	399

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
要介護1	28	27	26	25	22	25	26	28	30	31	31	31	330
要介護2	19	21	20	20	21	20	19	18	20	17	16	16	227
要介護3	12	13	14	14	14	13	13	13	13	10	11	11	151
要介護4	2	2	3	4	2	1	1	0	1	2	2	3	23
要介護5	1	1	1	0	0	1	1	2	2	3	3	3	18
合計	123	126	123	122	115	115	116	118	125	121	118	119	1,441

※月別は、サービスを提供した月を示す。

(2) 訪問介護員の派遣(障害)

障害者総合支援法に規定する指定事業者として、入浴、排泄、食事等の身体介護及び掃除、洗濯、調理、買い物等の家事を支援するため、訪問介護員を派遣した。

ア 事業者名 社会福祉法人桐生市社会福祉協議会

イ 事業者番号 1010300232

ウ 指定年月日 平成18年10月1日

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
身体障害	7	7	6	6	6	6	6	6	6	6	5	5	72
知的障害	10	10	10	9	10	10	10	10	9	9	9	9	115
精神障害	14	13	14	14	14	14	15	15	15	15	15	15	173
合計	31	30	30	29	30	30	31	31	30	30	29	29	360

※月別は、サービスを提供した月を示す。

(3) サービス内容別訪問回数

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
身体介護	244	231	220	243	232	207	248	251	278	255	259	360	3,028
生活援助	494	492	523	507	448	442	439	458	434	407	415	481	5,540
介護予防	427	394	401	400	391	385	386	389	384	360	328	392	4,637
合計	1,165	1,117	1,144	1,150	1,071	1,034	1,073	1,098	1,096	1,022	1,002	1,233	13,205

(4) 自家用有償旅客運送

道路運送法に規定する自家用有償旅客運送者として登録し、要介護者、身体障害者等に対し個別輸送サービスを行った。

ア 事業者名 社会福祉法人桐生市社会福祉協議会

イ 登録番号 関群福第27号

ウ 種 別 福祉有償運送

自家用有償旅客運送自動車数	車いす車	1台
	回転シート車	1台
	セダン等	2台
	合計	4台
運 送 の 区 域	桐生市	
運送する旅客の範囲及び数	身体障害者	5名
	要介護認定者	16名
	その他の障害	2名
	合計	23名
走 行 キ ロ 数	1,299キロメートル	
運 送 回 数	429回	

※自家用有償旅客運送自動車数及び運送する旅客の数は令和4年3月31日現在

3 通所介護

介護保険法に規定する指定居宅サービス事業者及び介護予防・日常生活支援総合事業第一号通所事業者として、要介護者又は要支援者に健康状態の確認、入浴、食事、機能回復訓練等の介護、その他日常生活を支援するため、デイサービスセンターへの通所により行った。

(1) 境野デイサービスセンター

ア 事業者名 境野デイサービスセンター

イ 事業者番号 1070300270

ウ 指定年月日 平成12年4月1日（介護予防 平成18年4月1日）

エ 定員 25名

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	
営業日数	25	23	26	25	25	24	25	24	26	23	22	26	294	
利用回数	344	304	344	345	327	321	358	375	405	343	328	409	4,203	
1日平均	13.8	13.2	13.2	13.8	13.1	13.4	14.3	15.6	15.6	14.9	14.9	15.7	14.3	
実利用者数	40	38	40	39	38	40	44	47	48	44	43	44	構成比	
内 訳	事業対象者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0%	
	要支援1	5	4	4	4	3	5	5	4	5	5	5	4	10%
	要支援2	4	4	4	3	3	4	6	5	5	5	6	7	11%
	要介護1	12	11	12	12	12	12	15	14	13	11	12	13	30%
	要介護2	12	12	13	13	12	10	10	14	15	14	12	12	30%
	要介護3	1	1	1	1	2	2	3	3	3	3	3	2	5%
	要介護4	4	4	4	4	4	5	4	5	5	5	4	4	10%
	要介護5	2	2	2	2	2	2	1	2	2	1	1	2	4%

※月別は、サービスを提供した月を示す。

(2) 東デイサービスセンター

ア 事業者名 東デイサービスセンター

イ 事業者番号 1070300288

ウ 指定年月日 平成12年4月1日（介護予防 平成18年4月1日）

エ 定員 25名

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	
営業日数	25	23	26	25	25	24	26	24	26	23	22	26	295	
利用回数	372	363	387	386	384	357	406	404	446	367	330	390	4,592	
1日平均	14.9	15.8	14.9	15.4	15.4	14.9	15.6	16.8	17.2	16.0	15.0	15.0	15.6	
実利用者数	42	42	42	43	45	41	46	47	48	48	45	47	構成比	
内 訳	事業対象者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0%	
	要支援1	3	3	4	4	4	4	4	4	4	4	3	8.4%	
	要支援2	10	10	10	10	11	11	12	11	11	11	9	10	23.4%
	要介護1	7	6	6	7	8	6	7	8	9	8	7	7	16%
	要介護2	8	9	9	8	8	8	7	8	8	9	10	10	19%
要介護3	8	8	8	8	7	6	9	9	9	10	10	10	19%	

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
内容 要介護4	5	5	5	55	5	5	5	5	4	4	3	4	10.2%
要介護5	1	1	1	1	2	1	2	2	3	2	2	3	4%

※月別は、サービスを提供した月を示す。

(3) 東デイサービスセンター (障害)

障害者総合支援法に規定する「基準該当障害福祉サービスに関する基準」を満たす事業所として、健康状態の確認、入浴、食事、機能回復訓練等の介護、その他日常生活を支援するため、デイサービスセンターへの通所により行った。

ア 事業者名 東デイサービスセンター

イ 事業者番号 1040300012

ウ 指定年月日 平成12年4月1日 (介護予防 平成18年4月1日)

エ 定員 25名

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
営業日数	25	23	26	25	25	24	26	24	26	23	22	26	295
利用回数	57	32	46	42	33	35	38	35	35	31	32	37	453
1日平均	2.3	1.4	1.8	1.7	1.3	1.5	1.5	1.5	1.3	1.5	1.5	1.4	1.5
実利用者数	4	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	29

※月別は、サービスを提供した月を示す。

(4) 口腔ケア教室モデル事業

デイサービスセンター利用者が日常的な口腔ケア習慣を身に付けるなど、サービスの質向上を目的として実施した。

No.	場所	実施回数	延べ参加者数
1	境野デイサービスセンター	5	170
2	東デイサービスセンター	7	211
合計		12	381

(5) 職員研修

デイサービスセンター職員の介護技術や接遇の向上を図るため実施した。

No.	期日	内容	参加者数
1	3月17日	虐待防止について	17

4 地域包括支援センター

ア 事業者名 桐生市地域包括支援センター社協

イ 事業者番号 1000300028

ウ 指定年月日 平成24年6月1日

(1) 総合相談支援業務

初期段階での相談対応及び継続的・専門的な相談支援や高齢者の実態の把握を行った。

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
電話対応	223	178	250	207	284	200	184	182	218	240	211	213	2,590
来所対応	30	31	31	22	15	17	8	9	9	7	12	12	203
訪問対応	44	35	50	35	49	39	20	40	25	35	34	33	439

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
その他	35	16	26	40	47	42	22	33	27	50	24	34	396
合計	332	260	357	304	395	298	234	264	279	332	281	292	3,628

(2) 権利擁護事業

成年後見制度の活用促進、老人福祉施設等への措置の支援、高齢者虐待や困難事例に対応した。また、高齢者虐待防止を目的に市民向け講座を開催し、普及啓発に努めた。

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
支援件数	27	15	19	42	17	7	6	8	12	0	10	7	170

ア 権利擁護研修会

(ア) 期 日 10月13日

(イ) 開催方法 Zoom ミーティング

(ウ) 内 容 テーマ「身寄りのない利用者の保証について」

講師：街の相談室アングル 代表理事 河村 俊一 氏

(エ) 参加者 86名

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

地域の介護支援専門員が抱える困難事例等への指導・助言を行うとともに、介護支援専門員のネットワークを構築した。

ア ケアマネジャーネットワーク会議

(ア) 期 日 10月21日

(イ) 開催方法 Zoom ミーティング

(ウ) 内 容 テーマ「医療と介護の連携について」

・在宅医療介護連携センターきりゅうについて

講師：在宅医療介護連携センターきりゅう 小川 貴之 氏

・地域医療連携室について

講師：桐生厚生総合病院地域連携室 岡田 牧子 氏

・グループワーク

(エ) 参加者 36名

(4) 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築

高齢者に対する支援の充実を図るため、地域の福祉関係者が参加する「地域ケア会議」を設置・運営した。

ア 地域課題型

No.	期日	場所	内容	参加者数
1	44月20日	書面開催	・当年度の地域づくりの進め方	8
2	46月15日	書面開催	・地区別懇談会の結果から、各区の課題の洗い出しをしましょう	8
3	48月17日	書面開催	・自宅でできる介護予防体操の普及	8
4	10月19日	総合福祉センター	・オンライン介護予防の集いの報告及び協議体	7
5	12月14日	総合福祉センター	・地区別懇談会開催に向けて	6
6	42月15日	書面開催	・地区別懇談会の結果報告	8

イ 自立支援型

No.	期日	場所	内容	参加者数
1	47月14日	昭和公民館	・新規事例の検討、以前検討した事例の振り返り	28

(5) 指定介護予防支援事業

介護予防サービス計画を作成するとともに、介護予防サービス事業者との連絡調整等を行った。

月別		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
要支援1	直営	44	41	41	45	46	48	48	46	45	47	44	48	543
	委託	90	87	89	87	86	85	86	82	81	80	74	78	1,005
要支援2	直営	46	45	44	46	48	46	45	44	41	40	38	41	524
	委託	108	109	103	106	108	107	107	105	107	99	98	92	1,249
事業対象者	直営	10	10	10	9	9	9	9	10	9	9	9	8	111
	委託	9	8	7	8	8	7	9	7	6	4	4	5	82
合計	直営	100	96	95	100	103	103	102	100	95	96	91	97	1,178
	委託	207	204	199	201	202	199	202	194	194	183	176	175	2,336
合計		307	300	294	301	305	302	304	294	289	279	267	272	3,514

※月別は、サービスを提供した月を示す。

(6) 介護予防普及啓発事業

高齢者が自ら介護予防の知識を習得することで社会参加の場を広げるとともに、生きがいを持って生活できるよう支援した。

ア 脳いきいき教室

No.	期日	場所	内容	参加者数
1	10月27日	南公民館講堂	体力測定、認知機能テスト	15
2	11月10日	南公民館講堂	認知症についての講話、認知症予防体操 脳トレ、消費生活センターからの周知	16
3	11月17日	南公民館講堂	腰痛予防についての講話、腰痛予防体操 脳トレ、社協吾妻山チャレンジの周知	17
4	11月24日	南公民館講堂	膝痛予防についての講話、膝痛予防体操 膝痛予防体操	13
5	12月38日	南公民館講堂	骨粗鬆症予防についての講話、 骨粗鬆症予防体操、脳トレ	17
6	12月15日	南公民館講堂	転倒予防についての講話、転倒予防体操 脳トレ	17
7	12月22日	南公民館講堂	体力測定、認知機能テスト 講師評価	15

イ 地域リハビリテーション活動支援事業

No.	期日	場所	団体名	参加者数
1	7月29日	桐生市立南公民館	みなみサロン	14
2	11月25日	桐生市立南公民館	みなみサロン	13

ウ 認知症施策に関する普及啓発事業

・認知症サポーター養成事業

認知症の人や家族が安心して暮らすことができるよう、認知症に関する正しい知識を持つ人材を育成した。

No	期日	場所	参加者数	参加学年
1	11月24日	桐生市立南小学校	14	4年生

8 介護保険事業連絡会議

介護保険事業の情報共有と方向性の統一を図るとともに、業務及び経営の課題改善を行うため、各事業所の管理者と連絡会議を実施した。

No.	期日	内 容	参加者数
1	6月25日	・デイサービスセンターの経営改善 ・介護保険事業の収支状況	6
2	7月30日	・デイサービスセンターの経営改善 ・デイサービスセンターパンフレット作製	8
3	9月15日	・居宅介護支援事業所への営業活動	7
4	10月1日	・デイサービスセンターの経営改善 ・デイサービスセンターの短時間利用	7

保育所

1 沼の上保育園

保育に欠ける乳幼児を保育し、年齢ごとに保育目標を定め、心身共に健康で明るく意欲的に活動できる子どもに育てるため経営した。保育内容は体育活動やリズムでの体力づくりを図るほか、安全を第一に考え、施設設備の改修や整備を実施した。

ア 定 員 80名

イ 保育時間 午前7時から午後7時

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
0 歳 児	1	2	2	3	3	3	3	3	4	5	5	6	40
1 歳 児	9	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	9	98
2 歳 児	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	156
3 歳 児	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	216
4 歳 児	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	168
5 歳 児	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	168
合 計	69	69	69	70	70	70	70	70	71	72	72	74	846

老人福祉

1 高齢者福祉施設

美原長寿センター、川内長寿センター、境野長寿センター、東長寿センター、広沢老人憩の家、ふれあいホーム、新里福祉センター

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休館した。

桐生みやま園

障害者が地域で安心して暮らせる社会の実現をめざし、利用者・保護者や関係機関と協議・連携して、日中支援として、生活介護事業、就労支援事業、日中一時支援事業を実施し、居

住支援として、施設入所支援事業、短期入所事業、共同生活援助事業を実施した。新型コロナウイルス感染症予防を徹底し、行事や外出等は警戒度に応じて実施し、園内及び送迎車両内の消毒を徹底した。

1 あづま寮

(1) 生活介護

障害者総合支援法に基づく生活介護事業所として、主として在宅の知的障害者に対し、家事並びに生活等に関する相談及び助言、その他日常生活上必要な支援や創作活動及び生産活動の機会を提供することにより、生活能力の向上に努めた。また、高齢化に伴う健康維持を目的とし、口腔ケアや運動支援の充実を図った。日中活動支援として、外部講師によるダンスを教養講座として実施し、入浴の大切さや清潔を保つための正しい洗いの習得を目的とした入浴支援を実施した。

ア 事業者番号 1010300109

イ 指定年月日 平成29年4月1日

ウ 定員 55名

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
在籍者数	51	52	52	52	52	53	53	53	53	53	53	53	630
入所者	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
退所者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
内訳	就職	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	地域生活	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	長期入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	施設変更	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
開所日数	22	21	22	23	23	22	23	22	22	22	20	23	265
1日平均利用者	43.0	39.8	41.4	40.9	39.8	42.0	42.6	43.3	42.6	41.9	39.9	41.5	41.6

※在籍者数は、各月1日現在在籍者数を示す。

エ 年齢別利用者内訳表（令和4年3月31日現在）

年齢範囲	18～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	合計	平均年齢
男性	1	4	0	21	8	2	3	39	47歳 9月
女性	0	2	2	1	5	3	1	14	49歳 10月
合計	1	6	2	22	13	5	4	53	48歳 8月

オ 障害支援区分別内訳表（令和4年3月31日現在）

区分	非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計
人数	0	0	0	2	12	27	12	53

カ 生産活動の状況

No	作業名	利用者数	主な内容
1	ダンボール	15	・請負作業として、モーター部品を詰めるダンボール製品の組立等を行った。
2	袋物製作 ギフトセット物	17	小学生の学用品を入れる布製袋物を自主製作し、入学説明会などの機会を通じて販売を行った。 年間を通してギフトセットの請負を行った。

No	作業名	利用者数	主な内容
3	軽作業	21	・請負作業として、エバーパッキン（緩衝材）袋詰作業を行った。

(2) 日中一時支援

「市町村地域生活支援事業」の一つとして、市町村からの委託を受け実施し、居宅において生活する知的障害者及び障害児（15歳以上の知的障害者）の介護を行う者の疾病その他の理由により、介護ができない場合に一時的に預かり、日中活動の場を提供し必要な支援を行った。

ア 受託年月日 平成19年7月10日

イ 定員 6名

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
利用者数	3	3	3	3	3	3	3	3	6	5	3	3	41
利用回数	12	9	14	12	12	11	14	12	17	12	11	11	147

※利用回数は延べ利用回数を示す。

2 ねもと寮

(1) 生活介護・施設入所支援

障害者総合支援法に基づく障害者支援施設として、主として家庭での生活が困難な知的障害者に対し、生活に関する相談及び助言、入浴、排せつ及び食事等の介護、その他障害の特性に応じたグループ活動を中心に必要な日常生活上の支援を提供した。日中支援では訪問による買い物支援や園内行事、健康維持管理のため訪問歯科による口腔ケアを提供した。

ア 事業者番号 1010300091

イ 指定年月日 平成29年4月1日

ウ 定員 50名

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
在籍者数	48	48	49	49	49	49	50	50	49	49	49	48	587
入所者	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	4
退所者	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	1	0	4
内訳	就職	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	地域生活	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	長期入院	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
	施設変更	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
待機者	21	19	19	18	19	19	18	18	18	18	18	18	
開所日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365

※在籍者数は、各月1日現在在籍者数を示す。

エ 年齢別利用者内訳表（令和4年3月31日現在）

年齢範囲	18～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～85歳	合計	平均年齢
男性	0	3	3	6	5	5	3	25	50歳 9月
女性	0	1	3	5	4	6	4	23	55歳 1月
合計	0	4	6	11	9	11	7	48	52歳 10月

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
内 訳	死 亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	施設変更	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
待 機 者	6	6	7	7	4	3	3	3	3	3	3	3	
開 所 日 数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365

※在籍者数は、各月1日現在在籍者数を示す。

エ 年齢別利用者内訳表（令和4年3月31日現在）

年齢範囲	18～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	合計	平均年齢
男 性	0	0	1	1	4	6	8	20	64歳 4月
女 性	0	0	1	1	2	5	1	10	59歳 1月
合 計	0	0	2	2	6	11	9	30	62歳 11月

オ 障害支援区分別内訳表（令和4年3月31日現在）

区分	非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計
人数	0	0	0	0	7	9	14	30

カ 生産活動の状況

作業名	利用者数	主な内容
椎 茸	30	菌床の管理を行い、秋から春にかけて椎茸の生産・販売を行った。

(2) 短期入所

みつみね寮に併設し、居宅において生活する障害者の介護を行う者の疾病その他の理由により、介護ができない場合に短期間の入所及び必要な支援を提供した。

ア 事業者番号 1010300018

イ 指定年月日 平成18年10月1日

ウ 定 員 3名

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
利用者数	1	1	1	1	0	1	1	2	1	1	0	1	11
利用日数	30	31	30	15	0	12	31	15	22	1	0	24	211

※利用日数は延べ利用日数を示す。

(3) 日中一時支援

「市町村地域生活支援事業」の一つとして、市町村からの委託を受け実施し、居宅において生活する身体障害者の介護を行う者の疾病その他の理由により、介護ができない場合に一時的に預かり、日中活動の場を提供し必要な支援を行った。

ア 受託年月日 平成18年10月1日

イ 定 員 3名

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
利用日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1

※利用回数は延べ利用回数を示す。

5 しごと工房みやま

総合支援法に基づく就労移行支援事業、就労継続支援B型事業、就労定着支援事業を一体的に行う多機能型事業所として、主として在宅の知的障害者に対し、就労に関する支援を提供した。

(1) 就労移行支援・就労継続支援B型・就労定着支援

ア 事業者番号 1010300455
 イ 指定年月日 平成29年4月1日（移行支援・継続支援）
 平成30年8月1日（定着支援）
 ウ 定員（移行支援）7名
 （継続支援）20名
 （定着支援）20名以下

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
在籍者数	32	31	31	31	31	30	30	30	30	30	29	30	365
入所者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
退所者	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	4
内訳	就職	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2
	地域生活	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	長期入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	施設変更	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	2
開所日数	22	21	22	23	23	22	23	22	22	22	20	23	265

※在籍者数は、各月1日現在在籍者数を示す。

エ 年齢別利用者内訳表（令和4年3月31日現在）

年齢範囲	18～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	合計	平均年齢
男性	0	3	0	3	5	2	2	15	51歳 3月
女性	0	1	4	2	4	2	1	15	47歳 4月
合計	0	4	4	6	9	4	3	30	49歳 3月

オ 障害支援区分別内訳表（令和4年3月31日現在）

区分	非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計
人数	13	0	3	7	6	1	0	30

カ 生産活動の状況

No.	作業	利用者数	主な内容
1	パン・菓子製造、販売	9	<ul style="list-style-type: none"> ・パンの種類：食パン、調理パン、フランスパン、菓子パン等約80種類 ・主たる販路：パン工房店舗、キッチンみなみ売店、市役所、保育園、老人施設、市内高等学校、企業等の事業所内など。 ・利用者は、パンの成形、焼き上げ、揚げパン、パンの袋入れ、仕分けを行った。菓子作りについては、チーズケーキの材料計量、攪拌、焼き上げの工程に取り組める利用者が増え、新作菓子の製造にも携わった。
2	弁当製造、販売	7	<ul style="list-style-type: none"> ・主たる販売先：総合福祉センター、市役所、保健福祉会館、桐生みやま園 利用者は、仕込み、数量確認、盛りつけを担当し、使用道具の消毒も行った。
3	軽作業	15	<ul style="list-style-type: none"> ・請負作業として耳栓箱詰め作業やエバーパッキン及びパン販売を行った。
4	清掃請負	6	<ul style="list-style-type: none"> ・総合福祉センターの清掃業務委託を受け取り組み、ドアノブや手すり等の消毒は朝・夕行った。

※利用者数は重複者あり。

(2) 日中一時支援

「市町村地域生活支援事業」の一つとして、市町村からの委託を受け実施し、居宅において生活する知的障害者の介護を行う者の疾病その他の理由により、介護ができない場

月別		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
退所者	やよいホーム	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	さつきホーム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	茜ホームA	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	茜ホームB	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	はづきホーム	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	みどりホーム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	1	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	4
内訳	就職	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	地域生活	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	長期入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	施設変更	1	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	4
開所日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	

※在籍者数は、各月1日現在在籍者数を示す。

エ 年齢別利用者内訳表（令和4年3月31日現在）

年齢範囲	18～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	合計	平均年齢
男性	0	2	1	5	8	1	4	21	52歳 0月
女性	0	0	4	1	5	6	1	17	53歳 7月
合計	0	2	5	6	13	7	5	38	52歳 7月

オ 障害支援区分別内訳表（令和4年3月31日現在）

区分	非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計
人数	0	0	3	16	11	7	1	38

カ 日中活動の状況

就労先等	一般企業	みやま園	他施設	合計
利用者数	11	23	7	41

7 桐生市社協障害者相談支援室

障害者総合支援法及び児童福祉法に規定する指定特定相談支援事業者として事業を行った。
桐生市障害者基幹型相談室に職員1名を派遣し、相談支援業務に従事させた。

ア 事業者番号 1030300311（指定特定相談支援事業）

イ 事業者番号 1070300098（指定障害児相談支援事業）

ウ 指定年月日 平成24年4月1日

(1) 基本相談支援

ア 障害者等の福祉に関する問題について、障害者等、障害児の保護者または障害者等の介護者からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言を行った。

イ 相談者と市町村、障害福祉サービス事業者、障害者施設等との連絡調整を行った。

(2) 特定相談支援

ア サービス利用支援

障害者の心身の状況、その置かれている環境等を勘案し、利用する障害福祉サービスや地域相談支援の種類・内容等を定めたサービス等利用計画案を作成し、支給決定等が行われた後に、指定障害福祉サービス事業者等との連絡調整等を行うとともに、支

給決定等の内容を反映したサービス等利用計画を作成した。

イ 継続サービス利用支援

サービス等利用計画が適切であるかどうかを一定期間ごとに検証し、その結果等を勘案してサービス等利用計画の見直しを行い、サービス等利用計画の変更等を行った。

No.	内容	件数
1	サービス等計画作成	149
2	計画の検証(モニタリング)	444

(3) 障害児相談支援

ア 障害児支援利用援助

障害児通所支援給付費等の申請に係る障害児の心身の状況、その置かれている環境等を勘案し、利用する障害児通所支援の種類・内容等を定めた障害児支援利用計画案を作成し、給付決定等が行われた後に、関係機関との連絡調整を行うとともに、当該給付決定等の内容を反映した障害児支援利用計画を作成した。

イ 継続障害児支援利用援助

障害児支援利用計画が適切であるかどうかを一定期間ごとに検証し、その結果等を勘案して障害児支援利用計画の見直しを行い、障害児支援利用計画の変更等を行った。

No.	内容	件数
1	障害児支援利用計画作成	30
2	計画の検証(モニタリング)	37

(4) 障害支援区分認定調査業務

障害者総合支援法に規定する障害程度区分認定調査を行った。

No.	対象	件数
1	在宅障害者	2
2	施設入所者	0
合 計		2

8 新施設建設の検討

建設から40年が経過し、設備の老朽化が著しく、利用者の重度化、高齢化が進み、支援内容と施設、設備がそぐわなくなっているため、新施設建設、建設予定地と用地確保について関係機関等と協議を進めた。